



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年10月16日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
文化財保護センター	調査第二係	澤村	電話 058-237-8550 FAX 058-237-8551

県内の埋蔵文化財に関する 「令和8年度岐阜県発掘調査報告会」を開催します

県文化財保護センターでは、県民の皆様に、埋蔵文化財への理解と「ふるさと岐阜」の歴史・文化への興味・関心を深めていただくことを目的に、毎年発掘調査報告会を開催しています。

今年度の報告会では、令和6年能登半島地震等に係る支援活動のため、令和7年度に石川県に派遣された当センター職員が、文化財分野での復旧・復興に携わった経験をもとに、能登における事例を報告します。

この他、各務原市の野口町中世館跡及び中津川市の国史跡「中山道」落合宿本陣2件の発掘調査成果の報告と、両遺跡から出土した遺物の展示を行います。

記

- 日 時** 令和8年10月24日（土） 13：15～15：45
(受付12：45～)
- 場 所** 岐阜県図書館1階 多目的ホール
(岐阜市宇佐4-2-1 TEL：058-275-5111)
- 内 容** 近年の県内における発掘調査の事例報告と出土遺物の展示
＜事例報告（報告の概要は別紙のとおり）＞
 - ・令和6年能登半島地震等に係る派遣報告
 - ・野口町中世館跡（各務原市）
 - ・国史跡「中山道」落合宿本陣（中津川市）
- 定 員** 300名程度（当日受付・先着順）
- 参 加 費** 無料

別紙 事例報告の概要

事例報告	報告の概要	報告者
事例報告Ⅰ 令和6年能登半島地震等に 係る派遣報告  写真：岐阜県文化財保護センター	令和6年に発生した能登半島地震と奥能登豪雨は人々の生活だけでなく多くの文化財に甚大な被害をもたらした。大災害による被害を受けた文化財をどのように救出するのか、復興にかかわる開発のなかでどのように保護するのか。令和7年度に派遣職員として復興に携わった経験をもとに能登における事例を紹介する。	岐阜県 文化財保護センター あきまつ だいすけ 秋松 大允
事例報告Ⅱ 野口町中世館跡 (各務原市)  写真：各務原市教育委員会	野口町中世館跡は、戦国時代に築かれた1辺75mほどの中世城館で、敷地内の四方を囲い込むように土塁と外堀が築かれている。当時築かれた土塁と外堀は、極めて良好に残存しており、中世城館の規模を想像させる貴重な遺跡である。昨年度実施した発掘調査では、古代から中・近世、近代に及ぶ痕跡が広く確認されており、さまざまな成果が得られた。	各務原市 埋蔵文化財調査センター みうら くんべい 三浦 薫平
事例報告Ⅲ 国史跡「中山道」落合宿本陣 (中津川市)  写真：中津川市	令和6年度から令和8年度に実施した落合宿本陣の発掘調査について報告する。中山道の重要な交通遺跡にして、江戸時代から明治時代の史跡地、落合宿本陣の整備基本計画の策定に向け、基礎情報や歴史的変遷の確認を目的に実施したもので、古絵図等を手掛かりとした明治時代遺構の調査を端緒に、絵図や記録にも残されていない江戸時代遺構を発見するなどの成果があった。	中津川市 文化スポーツ部文化課 くまざき しんじ 熊崎 真司